

【めむろ未来ミーティング日程3】

令和4年1月11日(火)

13:30~14:24

北明コミュニティセンター

■参加者 2人

■芽室町 町長、政策推進課長、農林課長、環境土木課長補佐

■記録 広報広聴係長

■対応・検討が必要な事項

①北明コミセンの出入り口への階段と駐車スペースの簡易舗装の要望の件(都市経営課)

1 開会

2 町長挨拶

3 町からの説明事項

資料1 公共施設等再配置構想

資料2 まちなか再生の取り組み

資料3 3回目コロナワクチン予防接種

4 意見交換

(意見)

光ファイバーの整備はまだでしょうか。

(政策推進課長)

NTTによる工事完了が3月末を予定しており、各ご家庭への引き込みがそのあとになる。おかげさまで600戸ほどの契約を予定しているので、契約事業者が順番に対応していく予定になっている。

(意見)

先日の強風被害で、南部の電柱が倒れていたりするが、それらを直しながら進めていくのか。

(政策推進課長)

そのような対応になると思う。

(町長)

新型コロナウイルスによって、リモートワークなど光回線の必要性が高まり、整備が早まった。また、コロナ前の試算よりもはるかに低コストで実現できる。町も、補助や借り入れなどの目途がつき、今回整備に取り掛かることができた。整備され、無事、皆様のご家庭に光回線が届けば、生活に変化が出ると思う。

(意見)

光回線の整備は助かる。

トラクターなどは、既存は4G回線であるが、変化すると思う。また、事務作業でもインターネットはかなり使うので助かる。

(町長)

北明のこの会館(コミュニティセンター)ができて、使ってみてどうでしょうか？

(意見)

素晴らしい施設だと思う。集まりはコロナで少ないが、コロナ前は年に10回は集まっていた。環境保全でも使っている。新年会などの利用もある。地域のゴミ拾いなどで15人くらいは集まれる。集合場所としても使われている。今は、コロナもあり、中で会議するときも多くても10人くらい。温かい。広さも広すぎずちょうどよい。

(意見)

ただ、出入り口がスロープだけなので、階段もあるとありがたい。

駐車スペースの簡易舗装をしてほしい。ぬかるむこともないのだが、できると助かる。①

(町長)

ご要望として担当部署に伝える。農業関連で困っ

ていることはありませんか？

(意見)

雨が降って、がけ崩れが侵食してくるのでそれが心配。毎年直す道もある。直せなくて侵食し続けているところもある。侵食されて道が道じゃなくなり、畑を迂回している人もいる。

(町長)

川も侵食していて農地の面積が少なくなっている例もほかの地域ではあるが。

(意見)

実際にある。トラクターなどで近づけないところもある。

(意見)

また、農地の整備でオイルなどの資材自体がなくて、お金があっても買えない状況も出てきている。

(意見)

まちなか再生のシャッターが下りてしまっている店舗のお話があったが、手放せないということか？

(町長)

「商売はやめてしていないけど、住んでいて手放せない」という方が多いのが現状。住む場所としては交通の便もよく、便利なところではある。

そのあたりの意向も聞いた中で、協議しながらとなるが、住んでいる人もいる中で、同時進行で混在しながら進めていくこともいいかと思っている。

航空写真で、住んでいらっしやるところと完全に空き店舗となっているところなどをプロットして色分けしてみて、どう活用するかを考えている。

結構、一般の新築住宅も多くなっている状況があるので、色分けして確認してから検討していかなければならないと思う。

まちなかに人が集まってくる方法を考えたい。そう考えると、なにか一つ魅力あるものを置かないといけないのではないかと思っている。買い物してく

ださいということだけであれば、帯広に行った方がいいという場合もある。

なので、買い物ではない「来る理由」を作る。子どもが遊べるとか、親子連れで来れるといった要素が必要かなと思っている。いずれにしてもそのような拠点は必要だと思う。

そういう環境整備までは町もやり、商業の部分は、自律的にやっていただくことをベースに、ちょっと違う角度から町は支援をしながらという発想。

お金もかかることなので、町だけが進めるということではなくて、皆さまの力を出し合って方向性を定めていきたいと考えている。

(意見)

芽室公園にもっと大きな遊具施設があるといいなと思う。大きなものがあつたほうが、その遊具をめがけて子どもを連れて遊びに行く。更別や足寄、忠類、ハナックなどの大型遊具は狙っていくところになっている。

噴水や芝生も素晴らしいと思うが、子どもを連れていける大きな遊具があつたらいいなと思う。

(環境土木課長補佐)

ピウカ川親水公園は遊水地にする予定だったのが、大型遊具にしようかという意向もある。ちょっと芽室公園から西の方にずれるがそのような検討もしていることをお伝えする。

(町長)

芽室公園の活用もまだまだだと思っている。大きな遊具施設については、貴重なご意見として参考にさせていただく。

(意見)

公園の周辺の駐車場ももう少しあつたほうが良いと思う。

(町長)

まちなか再生の資料でも説明したが、芽室公園だけで帰るということではなく、からまちなかへ引き込んでいくことを目指したい。

では、国道沿いのあの場所に「道の駅」があればいいのではないかとよく言われているが、運営面でいうと、夏場はいいが、通年では町からもかなりの費用負担をしていかなければならないところが多いのが現状である。十勝管内でもいくつかの道の駅は黒字かもしれないが、厳しいのが現状。

「道の駅」というイメージで大規模にやると難しい部分もある。魅力があるもので拠点になるのであれば、「道の駅」でなくてもいいと思う。

以前、地域エコノミストとして日本全国を見てきている藻谷浩介さんが、国道沿いにこれだけの面積の公園があるところは日本全国を見てもあまりない。

ニューヨークのセントラルパークのような場所になりうる場所だともおっしゃっていました。そんなこともあり、芽室公園の魅力を推していきたいと思っている。

公園の活用はまちなか再生ともセットだと考えている。

(意見)

新嵐山の改革が進んでいますね。キャンプなどすごい取り組みだと思います。集客に効果は出てきますか？

(町長)

通年通して稼げるようにしたいと思う中で、新規のお客さんが増えてきたのは事実。ただ、今までの人が使い勝手悪くなってしまったというご意見もあるのも事実。これまで利用されていた方からは、パークゴルフ場の縮小やレストランのメニューなどへのご意見もある。そのあたりは話をお聞きして、改善できるものはしていきたい。

ただ、改革の効果としては、お客さんは増えている。今、来ているのは、コロナ禍もあり十勝管内のファミリー層が多い。ファミリー層をターゲットにしているので、狙い通りの成果出ている。ドッグランにもかなりたくさん愛犬家の皆さんが来ている。犬も外のテラスに係留しながら一緒にご飯を楽しめるので、愛犬家の皆さんのネットワークが広がってとても好評。こちらは全道からお客さんが来ているようだ。

(意見)

そうですね。うちにも犬がいるが、愛犬家のネットワークはすごい。いいとなればいろいろなところからお客さんが来ると思う。

(町長)

大型犬と小型犬分けているのもいいと言われている。

(意見)

おっしゃる通りですね。ただ、この前、ちょっと遊びにいったら大型犬のところの地面がかなり荒れていたのでもそこは直した方がいいと思う。そういったあまりよくないほうの評判も広がりやすいので。

(町長)

そうですね。そういったことを修繕するにも少し利用料を頂戴して整備に充ててはという考えもある。なにを優先するかというところでいろいろな考えがあるが、もう一度議論してみたいと思う。

(意見)

犬は、家族同様なので、犬たちが楽しくしていれば、自分たちもうれしいという気持ちになる。そのためであれば適正な料金は仕方ないと思う。ぜひ検討してほしい。

(町長)

冬の方も、ファットバイクやスノースクートなども導入して取り組もうとしている。スキースノボだけではない、また、冬キャンプもお客さんが来ている。

(意見)

キャンプは季節を問わず人気がありますね。北明の地域でもボルドーの森さんに、冬キャンプでお客さんが来ています。

(意見)

旧キャンプ場は活用されていないのですか？

(町長)

平成28年の災害以降キャンプ場としては未利用の状態。キャンプ場としては、道道より西側の方が施設管理上も好ましいと思うので、旧キャンプ場をそのままキャンプ場として復活ということは考えていない。新嵐山側にもまだ活用できる場所が多いので、そちらを優先的に使っていきたい。

(町長)

リフト更新、宿舎の完全改修を込みで14億5千万円ほどかかるという試算を活用計画の中で計上しているが、このリフト更新と宿舎の完全改修の2点で11億くらいかかるので、それ以外はもちろん決して安価ではないが、そこまで費用をかけずに改革を進めてきている状況である。

また、リフトの更新は経年劣化でもいつかはやらなければならないものなので、改革だから費用が掛かるというわけではないことを説明させていただく。

(意見)

メムロススキー場のナイター営業は？

(町長)

ナイター営業については、昨年のご意見をいただき、火金土を開けるようにしている。以前は、ほとんどお客さんが来ていない中で電気をつけ続けるという状態もあり、スキースクールなどとも協議した結果この曜日で開設することとしている。もちろん毎日オープンしていたところと比較してしまうと利便性は落ちるかもしれないが、この曜日を定着させていけるようにしていきたい。

(意見)

スキー人口も減っているのだから、仕方ないと思う。

(意見)

除雪に不満はないのだが、町の直営ではなく、外注で事業者が4つ5つ入ってきて分担するとかはならないのでしょうか。農家で集まってやっているが、一般

企業に競合してもらってやってもらうことも一つの手ではないか？

(町長)

考え方としては非常にありだと思うが、町は直営でやっており、責任もってやっているところではある。委託で質が落ちる・・・というケースもあったりする。

(環境土木課長補佐)

また、現状として建設事業者も人手不足で、競合をかけたくてもできないという状況。なんとか直営で維持しないといけないというのが現状。

町民の財産を守るのは町という考えが強いので直営部隊でというのが思い。

(町長)

除雪はこのとおり直営で実施する考えだが、おっしゃるとおり民間の力を借りて質の向上や経費の圧縮を図っていくことは大切だと思っている。

PFI といって民間の資金を使って建設し、管理は町で実施するような場合や、管理も委託も民間の資金で実施するというようなやり方もあるので、ほかのさまざまな事業では、民間活用の視点で進めたい事業もたくさんある。

除雪に関していえば、砂まきなども直営であるからこそ、すぐに機動力良くやれるのがメリット。

また、雪が降っていないときも砂の準備や道路の小修繕などをやってきている。

(環境土木課長補佐)

若い人は、キャンピングカーは持っていますか？

(意見)

持っている人も多いですね。キャンプ場は、車で入られて、電源があるというのが基本になっている。道の駅などを活用しての車中泊なども流行っている。ただただ泊って帰る人もいるが、まちなかで何か買ってもらえるならばありかと。

(意見)

子どもがもうすぐ小学生。スクールバスがうちまで来てくれるのかという不安はある。

(農林課長)スクールバスは、お子さんのいらっしゃるところには回るようになっているのでご安心ください。



(14時24分終了)